



桐田の里

八王子市立桐田中学校

令和2年1月11日

学校だより No.26

〔教育目標〕○進んで学習する人になろう ○仕事に精を出す人になろう ○心身ともに健康で思いやりのある人になろう

1.1 倍の積み重ね

～～ 未来の自分に会うために ～～

1月8日(水) 始業式講話 校長 黒島永虎

今日から3学期が始まります、冬休みの生活はいかがでしたか。私は、年末は大掃除、正月は年始の挨拶で実家に顔を出しました。年末年始は例年どおり、テレビのスポーツ番組をいろいろと見ていました。特に大学ラグビーや箱根駅伝では、母校の応援に熱中していました。

さて、いよいよ2020年、令和2年が始まりました。今年はずみ年、十二支の最初であるねずみ年は新しい時代や物事が始まり、そして子孫繁栄の年とされています。今年令和の時代になって初めての新年を迎え、まさに新しい時代の幕開けにふさわしい年となりそうです。心機一転何か新しいことを初めてみるのも良さそうですが、こうした時代の流れを活かせるかは自分次第です。これまでどおり、コツコツと努力を積み重ねなければならないことに、変わりはありません。では、“コツコツ努力しよう”とよく言われますが、どれくらい頑張れば良いのか、コツコツとはどの程度の努力なのか、ということに視点をあてて考えてみましょう。

努力したといっても二、三日頑張っただけでは、何かが急激に良くなることはありません。また、毎日の努力は目に見えるものではありません。取り組む内容にもよりますが、努力の成果は、1ヶ月・半年・1年など、ある程度の期間の頑張りがあってはじめて実感できるものだと思います。しかし、1年間頑張りを続けるとなると気持ちも折れそうになりますが、実は、一日一日の頑張りはほんのわずかで良いのです。皆さんの心の成長は、身長伸びと似ている部分があります。

ところで、皆さんの身長は一日どれくらい伸びているか分かりますか。もちろん前の日に比べて伸びたか、と分かることはありません。しかし、一・二年経てば身長が伸びたと実感できると思います。中学1年生男子の平均身長が約152cm、3年生男子の平均身長が約165cmです。1年生から3年生は約1.1倍となります。2年間の期間を考えてもこの程度の成長です。ですから、いきなり2倍3倍の頑張りをしなくても、コツコツと1.1倍の努力を積み重ねれば成長は実感できるはず。しかも、努力の仕方やその内容が充実していれば、努力の積み重ねは足し算ではなく掛け算で伸びていきます。例えば、10mまで進んできたならば、そこから1.1倍の努力で11mまで進みます。わずか1mです。この1mだけ進む努力を続ければ良いのです。また、1回目のテストが60点だった人は、そこから1.1倍の努力をすれば、 $60 \times 1.1 = 66$ 、つまり2回目のテストでは66点が期待できます。さらに1.1倍の努力を続ければ、 $66 \times 1.1 = 72$ 、3回目のテストでは72点が期待できます。もちろん現実はこのように単純にはいきませんが、わずかな努力を積み重ねることで、やがては大きな成果を得られることにつながります。

さて、2020年のねずみ年は、可能性のある未来に向かって伸びる年だそうです。その伸びは、わずか1.1倍の努力で良いのです。コツコツと頑張る目安は1.1倍です。ただし、目標を達成するには、それを続けることが重要です。ぜひ、今年は自分の成長が実感できる年にしてほしいと思います。可能性に満ちた、未来の自分に会うために。

三学期始業式での代表生徒の言葉

～～ 3学期の抱負 ～～

1組代表 1年1組 近藤 みほ さん

二学期が終わり三学期に入りました。三学期は、二学期よりも充実した学校生活を送れるようにしたいです。今までどおり勉強や行事に一生懸命取り組もうと思います。

勉強では、各教科をまじめに頑張りたいです。二学期までよりできる教科をどんどん増やしていきたいです。行事では1組の音楽会を頑張りたいと思います。特に歌は何回も練習し歌唱力を高め、聞く人

を感動させるような発表を目指したいと思います。また、二学期は音楽祭やマラソン大会に向けて毎日コツコツと継続して取り組み、成果を出すことができました。三学期もこの姿勢を忘れず、努力していきたいと思います。

そして、三年の先輩と過ごすのもあと数か月なので、先輩からいろいろな事を学びたいと思います。

1年生代表 1年5組 岩永 萌楓 さん

いよいよ今日から三学期が始まります。一学年のみなさんは、一・二学期をどのように過ごしましたか。また、印象に残ったことは何ですか。一学期には体育祭があり、新しい仲間たちと絆を深められたと思います。二学期の音楽祭は自分たちの目標を達成するために、協力し合えたと思います。さらに、テストに向けてたくさん勉強した人もいるでしょう。三学期は楽しみにしているスキー移動教室があります。ですが、二学期の一学年は学校生活に「慣れ」が出て、落ち着きがありませんでした。どのクラスも仲が良く、明るく楽しいクラスです。しかし、その反面、けじめがついていません。授業では先生によって態度を変えたり、毎回同じ人が忘れ物をしていたりします。三学期は今までの生活を振り返り、次の学年になる準備をする学期だと思います。自分自身の生活に責任や自覚をもち、他人に迷惑をかけないようにしましょう。

そして、三学期は学年末考査もあります。今まで授業で習ったところを、しっかり復習しましょう。さらに、ここで毎日の家庭での学習習慣をつけて、二学年になれるようにしましょう。スキー移動教室のスローガンにもあるように、「KJC ステップ、“守る”、“判断する”、“創造する”」を守り、自治の力を高めて、成長していきましょう。

2年生代表 2年3組 石原 和音 くん

僕は、今の二年生には成長できるところがあると思いました。一つ目は、学習に取り組む姿勢です。分からないところを分からないままにしている人や、他の人に答えを教えてもらったり勉強している人に話しかけて、邪魔をする人がいます。邪魔をするのではなく頑張っている人を見習って、みんなで切磋琢磨して成長していけるようにしましょう。

二つ目は、ジャッジをする力です。今は、走り回って暴れたり、話を聞かないなど、周りに迷惑をかける人がいたり、思いやりのない言葉をかける人がいます。また、朝読書で本を読まないなど、「今やるべきこと」よりも「自分がやりたいこと」を優先させている人がいます。三学期からは、冷静に自分で一度考え、今何をすべきかを判断し、「自分がやりたいこと」の誘惑に勝てるようにしましょう。

二年生はあと3か月で、最高学年の三年生になります。規律があり、今後入学してくる後輩たちの手本になる三年生になれるようにしましょう。また、きちんと正しい判断ができるようになりましょう。

3年生代表 3年7組 渡辺 隆聖 くん

みなさん冬休みをどのように過ごしましたか。進路に向けた良い時間になったでしょうか。十三日間のあつという間の冬休みが終わり、中学校生活最後の三学期が始まりました。二学期末の学年集会を思い出してみてください。各クラス良い点が増え、クラスが一つとなってきた反面、学年全体を通して休み時間の過ごし方やチャイム前着席が疎かになっているという改善点ができました。この三学期は今まで以上に大切な時間になり、進路に向き合う人が多くなると思います。それと同時に進路が決まる人も増えていきます。そんな時期に一番大切になるのは、クラスの団結力です。日本人は周りの環境に流されやすい特性をもっています。だから、クラスの中で悪い雰囲気になったり、気が抜けている人が多くなってしまうと、それに流されクラス全体として悪い方向に向かってしまいます。しかし、逆に考えれば、しっかりと生活する人が多くなれば、それに合わせてクラス全体の雰囲気は良くなっていきます。まずは、一人一人の意識を受験や今後の進路に向けていき、周りの人のことを考え、学年・クラスで一つになって生活していきましょう。

保護者の皆様へ

いよいよ3学期が始まりました。各学年とも1年間のまとめと次年度への準備の学期です。特に、3年生にとっては中学校生活全体のまとめであり、進路決定及び4月からの新しい生活への準備の時期でもあります。保護者の皆様におかれましても、これまでどおり子供たちを見守り、励ましていただきたいと思います。引き続き、よろしく願いいたします。